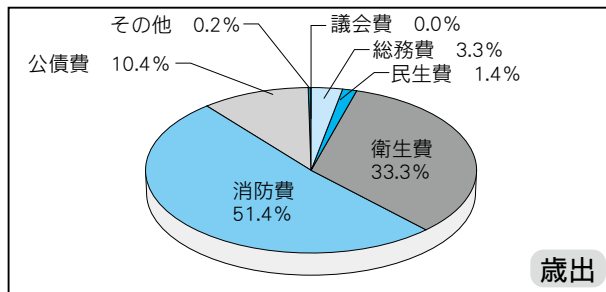
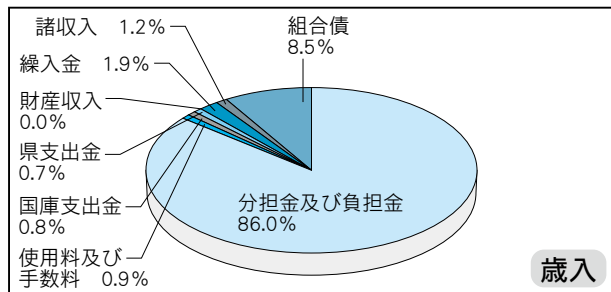


令和2年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算の概要

令和2年2月組合議会定例会で、令和2年度一般会計予算が決まりました。予算額は50億1,959万円で、対前年度当初予算比で4.2%の減となっています。



歳入区分	決算額
分担金及び負担金	43億1,871万円
使用料及び手数料	4,625万円
国庫支出金	3,727万円
県支出金	3,684万円
財産収入	40万円
繰入金	9,432万円
諸収入	5,881万円
組合債	4億2,700万円
合計	50億1,959万円

うち共同処理事務に使う市町村負担金は42億9,545万円で、構成市町村別の内訳は次のとおりです。

米子市	24億6,740万円
境港市	4億8,565万円
日吉津村	1億991万円
大山町	3億6,472万円
南部町	2億5,581万円
伯耆町	2億6,554万円
日南町	1億4,320万円
日野町	1億360万円
江府町	9,963万円

歳出区分	決算額
議会費	112万円
総務費	1億6,628万円
民生費	7,144万円
衛生費	16億7,164万円
消防費	25億8,023万円
公債費	5億1,888万円
その他	1,000万円
合計	50億1,959万円

※表中の予算額は万円単位で四捨五入しているため、合計額と一致しない場合があります。

鳥取県西部広域行政管理組合事務局総務課

☎0859-22-7732

住民課
0859-545210

◆問い合わせ先

年度	処理量	委託料
平成29年度	1,293 t	3,270万円
平成30年度	1,341 t	3,390万円
令和元年度	1,245 t	2,750万円

▲米子市に処理委託した可燃ごみの処理量と委託料



焼却施設名和クリーンセンターの1日当たり焼却処理量は、8トンです。当センターで処理しきれない可燃ごみは、処理費を負担して米子市クリーンセンターで処理しています。可燃ごみの排出量の減量は、この費用負担の軽減につながりますので、可燃ごみの減量化にご協力をお願いします。

可燃ごみの減量は、町財政の負担軽減につながります

要約筆記者養成講習会
受講者募集

◆日時 6月12日～11月27日

(おおむね金曜日、全20回)
10時～15時

◆場所 米子市福祉保健総合センターふれあいの里 他

◆内容 厚生労働省要約筆記者養成カリキュラムに準じて実施します。

①実技②聴覚障がい者福祉等に関する講義

※受講対象者は、高校生以上のきこえない・きこえにくい人の福祉に理解と熱意を有する方。

◆コース 手書きコース、パソコンコース。(定員各コース20名)

※パソコンコースはノートパソコン(Windows)を持参でき、原則タッチタイピングのできる方

◆受講料 3,000円(テキスト代別途)

◆申込締切 6月3日(水) 必着

◆申込書の請求・問い合わせ先
鳥取県西部聴覚障がい者センター

☎0859-303659
FAX0859-303660